

もくじ



今月の表紙
『竜一屋』

- 2 特集 こんなところに「加古川の魅力」

- 7 クローズアップ 「誇りを持てる魅力的なまちづくりを」
兵庫県東播磨県民局長
野北 浩三 さん

- 9 会議所のうごき 「第69回優良従業員表彰」を実施 他

13 会員さんNOW 令和5年 加古川市功労者表彰 受章

13 団体だより 異業種交流会・女性会・青年部

15 所報サービス 気象予報士×税理士 藤富郷のクラウドな話
「ロマンあふれる分水界」

16 会議所からのお知らせ 「印刷物入札」 他

16 会議所カレンダー 「今月の“こんな日”」

事業所データ

◆代表者

みのりやま りゅういち
代表 熟山 竜一

◆所在地

加古川市加古川町河原178-1

◆電話

079-439-9099



◆ホームページ

https://www.instagram.com/caferob_kakogawa/

◆表紙写真

- ① (写真中央が熟山さん)
- ② フワシユワのパンケーキ、取り扱い
は慎重に
- ③ 焦げ目で美味しさワンランクアップ
- ④ 大人気の台湾パンケーキ完成！
- ⑤ 専用の鉄板で熱々のハンバーグをご
飯とともに。

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



「インスタ映え」間違いなし！

代表の熟山竜一さんの経営者としての第一歩はダイエツジムを兼ねたボクシングジム。幼い頃からボクシング経験を活かし、選手育成やダイエツエクササイズを指導していました。食事をしながら祝勝会や後援会との時間を持てるようにと居酒屋「みのり」を始めたのが2016年のこと。以降、選手と支援者が集まる場として、また社会的で会話上手の熟山さんを慕ってくれるお客様で店内が賑わう毎日でした。

しかし、新型コロナウイルスの感染が広がり、居酒屋は休業や営業時間を短縮せざるを得ない状況に陥りました。「飲み会が自粛され続けているなか夜の営業は難しい。昼の営業で何かないか」その時、ふとInstagramに投稿された数々の写真を見て気付きました。「今はInstagramで情報発信する時代。「インスタ映え」するようなものを提供しよう。ターゲットは女性、パンケーキはどうだろう」

しかし、Instagramで話題になるほどのパンケーキを作るスキルも、発信力もありません。そこで考えたのが「フランチヤイズ」です。「ブランド力による集客力が違います。また居酒屋をしていた頃のお客様はどちらかといえば、顔見知りがほとんど。Instagramで発信された情報は知らない人もターゲットにできる。そして「Cafe Rob」は兵庫県初出店というのも話題性バツグンでした」とSNSの発信力の強さを実感しています。

昼営業に転換し、パンケーキの人気も安定してきましたが、スイーツ系の来店は午後からが多く、昼どき(10時~13時)の来店数が少ないことが気になった熟山さんは、「この空き時間、何かできないか？」と再び思慮の日々を過ごします。

そして「食事を入れよう、今度は男性がターゲット、男性といえは肉、ハンバーグをやってみよう」と決意します。そして始めたのが、やはりこちらもフランチヤイズの『本気ハンバーグ』。食事提供を始めてみると、熟山さんの目論見どおり・・・かと思えば「以外に女性が多かった」と嬉しい誤算もありました。ハンバーグを食べた後にパンケーキを食べる『W喰い』をする方もぐっしょりです。

「世の中が何を求めているのかを考えた結果です。美味しいものを提供するの当たり前、それだけでは今のお客様は満たされない。今の時代、そこにプラスされるのはSNSです。お客様のお腹も心もSNSも、いかに『満たす』かを考えながら、今後は店舗を増やせたら嬉しいですね！力強く話す熟山さん、これからも時代の波を取り込みます。